

当院で発生したクラスターについて

令和4年7月22日

当院のメンタルヘルス科病棟において、看護師1名、入院患者4名の計5名が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、クラスターの発生となりました。

これまでの経緯については、7月18日に当該病棟に勤務する看護師1名に悪寒などの症状が出たため、検査を行ったところ陽性が判明しました。

当該看護師は、7月18日に勤務行っていたため、翌日に当該病棟の入院患者と勤務する看護師16名の検査を実施し、陰性を確認しておりました。

その後、定期的な検査から7月21日に入院患者4名の陽性が判明しました。

入院患者については、軽症及び無症状であり、当該病棟内を感染予防のゾーニングを行い、療養しております。

なお、整形外科外来で判明したもののとの関連はありません。

今後の診療体制については、

- ・ 外来診療は、整形外科で予約診療のみとなっておりますが、メンタルヘルス科も含めそのほかの診療科は、通常どおり行います。
- ・ 入院は、クラスターが発生した病棟（一般病棟とは別棟）で制限を行っておりますが、その他病棟は通常どおり行います。

当院を御利用になる皆様には御不便をお掛けすることとなりますが、引き続き病院として十分な感染対策に努め、一般診療を通常どおり継続してまいりますので、御理解を賜りたいと存じます。

むつ総合病院

院長 橋爪 正